

平成25年7月18日

P T A会長 様
校 長 様

熊本県公立高等学校P T A連合会
会長 田上 忍
(公印省略)

平成25年度熊本県公立高等学校P T A連合会第1回理事会の開催について(報告)
このことについて、下記のとおり報告します。

記

- 1 日時 平成25年7月9日(火) 15:30~17:30
- 2 会場 水前寺共済会館 グレーシア 2階「鳳凰」
- 3 議題
 - (1) 平成25年度県高P連の活動について
 - ・研究大会や研修会への多くの会員の参加を
 - ・就職支援について 採用枠の拡大の要請文を県経営者協会など4カ所に提出する。
 - ・ホームページの更新と内容の充実を図る。
 - ・生徒総合保障制度は3年目になる。各単Pへの理解・啓発を進める。
 - (2) 九高P連並びに全国高P連総会報告
 - ・東日本大震災義援金 7,006,835円。岩手、宮城、福島の3県に200万円ずつ贈呈。熊本県は117,811円を全国高P連に届けた。本年度も募金活動をよろしく。
 - ・薬物乱用防止パンフレット 110万部発行 1年生に配布
 - ・自転車、バイク、歩行者のマナーアップ運動について バイクの3ない運動は継続中
 - ・健全育成委員会アンケートを実施 普通高校3校、職業・総合高校2校の2年生を対象に。
 - (3) 4委員会報告
 - ①総務委員会
 - ・本年度は地区割りの検討を行う。4つのブロックの実情を調査。
 - ②健全育成委員会
 - ・7月27日に高校生の交通事故防止対策研修会を開催。参加の動員をよろしく。
 - ・自転車、バイク、歩行者のマナーアップ運動の推進
 - ・スマートフォンに関する研修会に「安心ネットづくり推進協議会」をぜひ活用してほしい。
 - ③進路対策委員会
 - ・7月27日に進路対策講演会を開催。ぜひたくさんさんの参加を。
 - ・リクルート社からの「キャリアガイダンス」を各学校は単P会長にもぜひ届けてほしい。
 - ・「高校生と保護者の進路に関する意識調査」アンケートの実施
 - ・キャリアサポーター配置の成果 「緊急雇用創出基金事業」継続の要請
 - ④調査広報委員会
 - ・第34号(9月)と35号(平成26年1月)の発行
 - ・地域性を感じさせるようなものをつくる。 ・子どもの活躍を載せる
 - ・テーマやモットーを調査して載せる ・小地域の活動の紹介
 - (4) 第63回全国高等学校P T A連合会大会山口大会について
 - ・熊本県からの参加者数 約250名 内団体参加 87名
 - ・表彰者 団体：甲佐高等学校育友会、鹿本農業高等学校P T A
個人：藤本親幸高森高等学校前会長、岩下昭一牛深高等学校前会長
 - ・事例発表 第3分科会「生徒指導とP T A」 渡邊明子鹿本商工高等学校前副会長が発表
 - (5) 平成25年度地区別指導者研究大会について
 - 中央地区 10月19日(土)：熊本商業 城北地区 10月13日(日)：大津
 - 城南地区 10月27日(日)：球磨商業 天草地区 11月10日(日)：天草
 - 事例発表校の中から平成26年度九高P連大会の県代表の発表校を決める。
テーマは「進路指導とP T A活動」